

講義シラバス

科目名	ビューティマナー	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	大谷 奈津美	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校を卒業後、札幌市内百貨店のDiorで美容部員として経験を積み、社内資格であるスキンケアスペシャリストの資格を取得。その後、弊社で職員として勤務。 広報・教育・就職の活動に関わる。						

【授業を通じての到達目標】

自らが美しくなるための向上心を持ち続け、セルフプロデュースに尽力する。
美容業界について学び、自身の目指す方向性を定められるようになる。
接客に必要なマナー、コミュニケーション、所作、気遣いを理解し学校生活において実践できるようになる。

【学習内容】

目指す職業を理解し、その職業に就くために何が必要か考え実践する。
様々な企業、職種を知り就職活動に備え準備をする。

【使用教科書・教材・参考図書】

Hand-book of Life Style、コミュニケーション検定本、社会人基礎力

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

企業調べ、自己分析

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/14・16)	【到達目標】 目標設定を通して、自分の人生自信と向き合い自分のビジョンを考える。 ・キャリアプランシートの作成(トリセツの作成) ・クラス目標設定 (小テスト2点)	⑨ (6/16・18)	【到達目標】 自己分析を実施し、自分を理解し売り込む方法を考え伝えることが出来るようになる。 (小テスト3点)
② (4/21・23)	【到達目標】 セルフプロデュースの大切さを理解する。 同じ夢を持つ仲間とコミュニケーションが取れるようになる。 ・自己紹介 ・お辞儀、挨拶、所作 ・優先順位の基本(小テスト2点)	⑩ (6/23・25)	【到達目標】 接客について考え、自分が提供したい接客のイメージを持つことが出来るようになる。 ・目標振り返り、目標設定 (小テスト3点)
③ (4/28・30)	【到達目標】 美容の職業について理解を深める。 美容業界につくために必要な事を知り、自分磨きを実践できるようになる。 ・美容部員、エステティシャン、ネイリスト、アパレル販売員について 目標の振り返り、目標設定 (小テスト3点)	⑪ (6/30・7/2)	【到達目標】 季節の書状を学び、お世話になった方へ暑中見舞いを作成し投函する。 ・季節の書状 ・季語 ・宛名の書き方 (小テスト3点)
④ (5/12・14)	【到達目標】 様々なブランドを知り、美容業界について知識を深める。 ・ブランドリサーチ(化粧品関係) ・主な就職先 (小テスト3点)	⑫ (7/7・9)	【到達目標】 自分が目指す職業イメージを確認し、後期から自分が取りくむことを理解する。 ・自分が目指す職業についてまとめる (小テスト3点)
⑤ (5/19・21)	【到達目標】 様々なブランドを知り、美容業界について知識を深める。 ・ブランドリサーチ(エステ、ネイル) ・サロン勤務と販売職について (小テスト3点)	⑬ (7/14・16)	【到達目標】 地域清掃実施 地域社会との関係性の理解を深め、地域貢献について考えた行動が出来るようになる。 ※雨天の場合は学内清掃実施 ・夏休みの有効的な活用方法を考える(時間があるときに出来る事) 目標の振り返り、目標設定 (小テスト3点)
⑥ (5/26・28)	【到達目標】 相手に与える印象について考える。 通勤時(通学時)のマナーについて考え将来の自分をイメージすることが出来るようになる。 ・企業への諸対応 ・目標振り返り、目標設定(小テスト3点)	⑭ (8/18・20)	【到達目標】 自分が目指す職業イメージをまとめ、将来の目標設定をする。 ・夏休みの課題をもとに自分が目指す職業についてのプレゼンテーション (小テスト3点)
⑦ (6/2・4)	【到達目標】 資格を取得する意味を理解し、資格取得後の活かし方を考えることが出来るようになる。 ・大学生との違いについて ・専門学校を卒業する価値について (小テスト3点)	⑮ (8/25・27)	【定期試験】60 前期を振り返り、自分自身の成長度をまとめる。 ・自分が心がけてきた諸対応、美容法の紹介を行いプレゼンテーション力を高める。
⑧ (6/9・11)	【到達目標】 自分の魅力について考え、相手に伝えることが出来るようになる。 (小テスト3点)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

積極的に取り組む。
他者の発表を参考にして自分の発表を活かす。

講義シラバス

科目名	実務スキルテクニク	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	山下友香 中城美香 田村かずみ	講師 プロフィール	山下:大学卒業後、百貨店入社。ギフト需要の多いリビング用品売場に所属し、在職中にラッピングコーディネーター資格取得。ラッピングコーディネーター養成課程を修了。その後中元・歳暮などのギフト政策を担当し、百貨店退職後はラッピングコーディネーターとして活動を開始する。□田村:コンピューターメーカーにシステムエンジニアとして約20年間勤務し、ユーザー教育、社内教育、ITセキュリティ教育なども行ってまいりました。その後資格を活かし、PC講師としてOffice系アプリの教育やwebデザインの境域も担当。HP制作やwebデザイン制作なども得意分野。						
【授業を通じての到達目標】									
様々なラッピング方法を学び、実践できるようになる。 コミュニケーションスキルアップ検定の合格を目指す。 ITリテラシーや、ビジネスにおけるパソコンの基本操作を身に付け、正しい知識と技術を用いた実践的な対応ができるようになる									
【学習内容】									
<ul style="list-style-type: none"> 箱の包装、リボンがけ、贈答のマナーなど、販売に必要な知識や技術を学ぶ。□ ITリテラシーを高め、正しい知識とマナーを身につける ビジネスメールのマナーやルールを学ぶ ・状況設定に合わせたメールの送信と添付ファイルが送信できる ビジネス文書の作成(送付状・お礼状等)ができる 									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
1～3週目(はさみ、カッター、セロハンテープ) 4～8週目(コミュニケーションスキルアップ検定テキスト) 9～15週目オリジナルテキスト(Teamsからスマホ、タブレット等に表示)									
日時	授業計画				日時	授業計画			
	【到達目標】					【到達目標】			
① (4/17) (金)	◎包装の目的、包装の種類、贈答のマナーについて ◎包み方:合わせ包み、リボンがけ:蝶結び(裏表無し) ◎小テスト(3点)				⑨ (6/19) (金)	学内PCの起動およびTeamsの基本操作(表示・保存)ができる。 ITリテラシーを学び、モラルやマナーを理解する。 (個人情報、プライバシーの取り扱い・著作権・コンプライアンス・ 情報セキュリティ・SNS) 小テスト: 3点			
② (4/24) (金)	◎包み方:斜め包み、リボンがけ:蝶結び(裏表有り)を理解し実践できるようになる ◎小テスト(3点)				⑩ (6/26) (金)	【到達目標】 Outlookの設定、連絡先への登録、署名の作成ができる。 ビジネスメールの形式を覚え、丁寧なメールが書けるようになる。 宛先・CC・BCCの違いを理解し、使い分けができる。 ビジネスメールのルールを守り、メールの送信や返信ができるようになる。 小テスト: 3点			
③ (5/1) (金)	◎包み方:実践斜め包み、リボンがけ:斜めがけリボンを理解し実践できるようになる ◎小テスト(3点)				⑪ (7/3) (金)	【到達目標】 状況に合ったメールの送信および返信ができるようになる。 ビジネスメールのルールやマナーを理解する。 様々な状況や内容に合わせたビジネスメールの作成ができる。 ファイルを添付してメールを送信することができる。 小テスト:4点 フォローアップ授業:ビジネスメール添削およびフィードバック(メール対応)			
④ (5/15) (金)	～オリエンテーション～授業の目的と到達目標の確認。自己紹介。小テストについての説明。 シラバス説明。美容現場におけるコミュニケーションスキルの必要性を理解。日々の意識付け。				⑫ (7/10) (金)	【到達目標】 Word等の文書作成アプリの基本的な操作ができるようになる。 一般的なビジネス文書の形式や配置を理解し、書類送付状を効率よく作成することができる。 文書ファイルを開き、正しい修正や保存をすることができる。 小テスト:4点			
⑤ (5/22) (金)	"教本～ノンバーバルコミュニケーション。基本対話スキル(第2章p14~40)※メラビアンの法則 コミュニケーションロープレ 日常生活におけるコミュニケーションの質を上げる。"□ □ □ □ 小テスト3点				⑬ (8/22) (土)	【到達目標】 表や画像が挿入された文書の取り扱いができるようになる。 Wordを用いて、2年次に使用する書類作成を行う。 作成したビジネス文書をメールで送付する方法(文書のPDF変換)を理解し、ビジネス文書のやりとりがスムーズに行うことができるようになる。定期テスト対策。 フォローアップ授業:ビジネス文書添削およびフィードバック(メール対応) 小テスト:4点			
⑥ (5/29) (金)	コミュニケーションロープレ 常に自分の考え・意思・意欲を明確化することを習慣にする。それにより、どのような場面であっても自分の意見を発言・プレゼンができるようになり、現場において自分の役割を最大限にアピールできるようになる。 小テスト3点				⑭ (8/22) (土)	【到達目標】 表や画像が挿入された文書の取り扱いができるようになる。 Wordを用いて、2年次に使用する書類作成を行う。 作成したビジネス文書をメールで送付する方法(文書のPDF変換)を理解し、ビジネス文書のやりとりがスムーズに行うことができるようになる。定期テスト対策。 フォローアップ授業:ビジネス文書添削およびフィードバック(メール対応) 小テスト:4点			
⑦ (6/5) (金)	【到達目標】 社会人としてのマナーの基礎を習得し、実際の場面においてもスムーズに行えるようになる。学んだことを元にロープレをしながら身につける。 接客における基礎知識を理解できる。マニュアル以外のサービスがあることを知り、その重要度を理解する。さらに、どのような状況においても臨機応変さと可能性の幅を知る。アクティブラーニングを交えることで、実際の場面を想像し、行動できるようになる。 小テスト4点				⑮ (8/28) (金)	【定期試験】60 Wordの各機能を用いて、指定された文書を効率よく作成することができる。 PDFファイルのメリットを理解し、変換操作ができるようになる。 ビジネス形式に沿ったメールや文書作成をスムーズに行うことができる。 小テスト:4点			
⑧ (6/12) (金)	【到達目標】 模擬試験実施 小テスト5点				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
<ul style="list-style-type: none"> 授業出席、遅刻の管理 ・授業への取り組み態度も評価対象 パソコン操作に必要なID、パスワードの管理 Outlookメールの活用 									

講義シラバス

科目名	ショートテクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	山下千比呂 坂下瑞綺	講師 プロフィール	山下(ち): 札幌ベルエポック美容専門学校卒業。エステティシャンとして勤務後、整体サロンでセラピストとして勤務。11年目で独立開業し現在整体、オイルマッサージ、シルク糸脱毛のお店を運営中。□ 坂下: 13期卒業生。在学中にJNECネイリスト技能検定1級・JNAジェルネイル技能検定上級・ネイルサロン衛生管理士・美容師免許等々を取得。卒業後、ネイルサロン・アイラッシュサロンへの勤務を経て現在は独立し、オーナー兼技術者としてプライベートサロンを経営。コンテスト出場経験あり。						
【授業を通じての到達目標】									
現場に必要な気遣い・ショートテクニック(ポリッシュネイル、ショルダー、ヘッド、ハンドマッサージ等)について学び対客において実践できるようになる									
【学習内容】									
エステ:現場での必要なコミュニケーション力習得とマッサージの基礎、手順の練習									
ネイル:サロンワークの基礎知識と接客について学ぶ、現場実習用のサンプルチップの作成、相モデルにて現場を想定した施術練習									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
エステ:エプロン、筆記用具、エステ教科書(オレンジ色)					エステ:マッサージの手順の練習				
ネイル:ネイルBOX一式・やる気					ネイル:特になし(授業に全集中すること)				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17)	【到達目標】 【ショートテクニックでなにを学ぶのか】 ①身だしなみと持ち物の確認 ②カルテの書き方と聞き取り方 小テスト2点(相モデルで聞き取れているか)				⑨ (6/19)	【到達目標】 【ポリッシュでワンカラーを綺麗に塗れるようになる】 ①ワンカラーデモ ②ワンカラーのサンプルチップ5枚×2セット作成 【小テスト】3点 サンプルチップをフォトフレームに貼って提出			
② (4/24)	【到達目標】 【カルテの記入とハンドマッサージのやり方を理解する】 ①相モデルでお身体の状態聞き取り ②ハンドマッサージを練習しよう 小テスト2点(カルテ記入ができているか)				⑩ (6/26)	【到達目標】 【ポリッシュでグラデーションをつくれるようになる】 ①グラデーションデモ ②グラデーションのサンプルチップ5枚×1セット作成 【小テスト】3点 サンプルチップをフォトフレームに貼って提出			
③ (5/1)	【到達目標】 【カルテの記入とハンドマッサージを実践できるようになる】 ①相モデルでお身体の状態聞き取り ②ハンドマッサージの練習 小テスト3点(ハンドマッサージができていますか)				⑪ (7/3)	【到達目標】 【ポリッシュでフレンチ塗りができるようになる】 ①フレンチデモ ②フレンチネイルのサンプルチップ5枚×1セット作成 【小テスト】4点 サンプルチップをフォトフレームに貼って提出			
④ (5/15)	【到達目標】 【カルテの記入とショルダーマッサージを実践できるようになる】 ①相モデルでお身体の状態聞き取り ②ショルダーマッサージの練習 小テスト3点(ショルダーマッサージができていますか)				⑫ (7/10)	【到達目標】 【相モデルでワンカラーを美しく仕上げられるようになる】 ①相モデル(35分) ②相モデル交代(35分) 【小テスト】4点 授業態度・仕上がり			
⑤ (5/22)	【到達目標】 【カルテの記入とヘッドマッサージを実践できるようになる】 ①相モデルでお身体の状態聞き取り ②ヘッドマッサージの練習 小テスト3点(ヘッドマッサージができていますか)				⑬ (7/17)	【到達目標】 【相モデルでグラデーションを美しく仕上げられるようになる】 ①相モデル(35分) ②相モデル交代(35分) 【小テスト】4点 授業態度・仕上がり			
⑥ (5/29)	【到達目標】 【カルテで聞き取りの上でマッサージが選べるようになる】 ①カルテの聞き取りでそのカルテに合ったマッサージを選ぶ ②3種類のマッサージから選んで練習 小テスト5点(選んだマッサージが適切か、マッサージの手順が合っているか)				⑭ (8/21)	【到達目標】 【相モデルでフレンチを美しく仕上げられるようになる】 ①相モデル(35分) ②相モデル交代(35分) 【小テスト】4点 授業態度・仕上がり			
⑦ (6/5)	【到達目標】定期試験 30点 【聞き取りをした上で選んだマッサージが適切か、またそのマッサージの手順が正確か】				⑮ (8/28)	【定期試験】30点 【今までの授業で培った知識と技術を現場で活かせるようになる】 ①相モデル(35分) ②相モデル交代(35分) 【採点項目】 身だしなみ・姿勢・言葉遣い・セッティング・衛生面・仕上がり			
⑧ (6/12)	【到達目標】 【検定とサロンワークの違いについて理解し接客について考える】 ①自己紹介・シラバス確認・授業ルール ②検定とサロンワークの違いや接客について考える ③フォトフレームについて 【小テスト】なし				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点(エステ18点+ネイル22点)+定期試験60点(エステ30点+ネイル30点) A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
エステ:身だしなみの乱れや忘れ物がある場合小テストから減点する									
ネイル:忘れ物や授業態度が悪い場合は小テストから大幅減点とする									

講義シラバス

科目名	メイクアップベーシック (J-Careerメイク検定)	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	メイクアップアトリエ 水戸愛里・箱石結衣 宍戸優	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが17名所属するヘアメイク事務所です。						
【授業を通じての到達目標】									
メイクアップの基礎を学び、JESCメイクアップアーティスト検定合格を目指す									
【学習内容】									
接客マナーを意識し、30分以内でナチュラルメイクを仕上げる事が出来るようになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク道具一式、テキスト、筆記用具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/15)	【到達目標】小テスト2点				⑨ (6/17)	【到達目標】小テスト3点			
	道具の名称とケア方法、身だしなみ、セッティングをし、P21まで線引き (P5～21.40)					事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(35分) 筆記模試			
② (4/22)	【到達目標】小テスト2点				⑩ (6/24)	【到達目標】小テスト5点			
	セッティング、身だしなみを再確認し、パウダーまでを相モデルで出来るようになる (P72～75)					【実技チェックテスト】事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(目標30分) 筆記模試			
③ (4/29)	【到達目標】小テスト2点				⑪ (7/1)	【到達目標】小テスト3点			
	事前準備からアイメイクまでを相モデルで出来るようになる (P26～31)					ラメ、グリッターメイク ※左右対称			
④ (5/13)	【到達目標】小テスト2点				⑫ (7/8)	【到達目標】小テスト3点			
	事前準備からアイブロウまでを相モデルで出来るようになる (P22～25)					事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分)			
⑤ (5/20)	【到達目標】小テスト3点				⑬ (7/15)	【到達目標】小テスト3点			
	事前準備からチーク・リップまでを相モデルで出来るようになる (P32～39)					事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる (30分) 筆記模試/冬休み			
⑥ (5/27)	【到達目標】小テスト3点				⑭ (8/19)	【到達目標】小テスト3点			
	接客を意識し、事前準備からリップまで相モデルで出来るようになる(40分)次回のカラー ージュ作成					事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試/冬休み明け			
⑦ (6/3)	【到達目標】小テスト3点				⑮ (8/26)	【定期試験】60点			
	コスメブランドメイク ※左右対称					事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試			
⑧ (6/10)	【到達目標】小テスト3点				【成績評価の方法と基準】				
	韓国メイク ※左右対称				●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	ネイルテクニク I	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	90 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	平川恵子 坂下瑞綺 久野一紗	講師 プロフィール	平川：日本ネイリスト協会本部認定講師、長きにわたり自宅ネイルサロン経営の傍ら、専門学校での技術指導を続ける、ネイル施術の他、ネイリスト・ジェル検定試験官、着物着付けなど多岐に渡り活動中 坂下：13期卒業生。ネイリスト13年目。アイリスト11年目。ネイリスト検定1級・ジェル検定上級・ネイルサロン衛生管理士・美容師免許等々を取得。ネイルサロン・アイラッシュサロンへの勤務を経て現在は独立し、オーナー兼技術者としてプライベートサロンを経営。コンテスト出場経験あり。 久野：札幌ベルエポック美容専門学校卒業。保持資格：ネイリスト技能検定3～1級、JNAジェルネイル技能検定初級～上級など。経歴：ネイルサロンで勤務経験を積み、現在は独立しネイルサロンを経営。手書きデザインや、スカルプデザインが得意						

【授業を通じての到達目標】

ネイルテクニクの基本を学び、ネイリスト技能検定3検定・ジェルネイル技能検定初級の合格を目指す

【学習内容】

ネイル検定試験3級・ジェル検定試験初級内容の練習、様々なネイルアートのテクニックを学び、アート作品作成

【使用教科書・教材・参考図書】

ネイル教材一式、ノート、筆記用具、色鉛筆、ネイルテキスト(JNAテクニカルシステムベーシック)、雑誌など

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

定期的に行う筆記テストに向けた自主練習(範囲は告知)
ネイル検定試験3級・ジェル検定試験初級に向けた技術練習、筆記対策

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/16)	【到達目標】 ネイル道具の使用法を理解し、スムーズにテーブルセッティングが出来るようになる(テーブルセッティング、ラベリング、ファイリング、スティックの仕込み、ハンドのチップ装着など)	⑨ (6/18)	【到達目標】 テキスト「爪の病気」 小テスト5点 相モデルで丁寧なネイルケア～カラーリング、が出来るようになる ((両手10本に手指消毒、ファイリング、ケア、赤ボリでカラーリング、アート)
② (4/23)	【到達目標】 テキスト「ネイルの歴史、技術体系」 小テスト5点 ハンドを使ってファイリングとカラーリングが出来るようになる(最低10本)	⑩ (6/25)	【到達目標】 過去問題で小テスト(60点⇒5段階評価) ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (苦手なところを中心に練習、最終確認)
③ (4/30)	【到達目標】 テキスト「カットスタイル5種」 小テスト5点 カラーリングと、アクリル絵の具の使い方、アートの描き方 (指の支え方、ファイルの持ち方、ファイリング)	⑪ (7/2)	【到達目標】 過去問題で小テスト(60点⇒5段階評価) ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (苦手なところを中心に練習、最終確認)
④ (5/14)	【到達目標】 テキスト「爪の構造と働き」 小テスト5点 点自分の爪を使いセルフケアとカラーリングが出来るようになる、ポリッシュオフの方法を理解する (プッシュバック、プッシュアップ、ニッパーの使い方、カラーリングとポリッシュオフ)	⑫ (7/9)	【到達目標】 テーブルセッティング再確認 ネイル検定3級模擬実技試験 筆記対策授業
⑤ (5/21)	【到達目標】 テキスト「皮膚科学」 小テスト5点 相モデルでネイルケアの手順を覚える～カラーリング練習 ((両手10本に手指消毒、ファイリング、ケア、カラーリング)	⑬ (7/16)	【到達目標】 検定日：7月19日 ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (相モデルで練習)
⑥ (5/28)	【到達目標】 テキスト「消毒法」 小テスト5点口 相モデルでネイルケア～カラーリング、ペイントアートが出来るようになる ((両手10本に手指消毒、ファイリング、ケア、赤ボリでカラーリング、アート)	⑭ (8/20)	【到達目標】 ネイルアートのデザイン画を描く事が出来るようになる (デザイン画作成、チップのファイリング)
⑦ (6/4)	【到達目標】 相モデルで丁寧なネイルケア～カラーリング、が出来るようになる ((両手10本に手指消毒、ファイリング、ケア、赤ボリでカラーリング、アート)	⑮ (8/27)	【定期試験】60 作成したsデザイン画に合わせアートチップの作成が出来るようになる (アートチップ10枚1セット作成し提出)
⑧ (6/11)	【到達目標】 相モデルでカラーリング、ペイントアート(最低5本アート)の集中練習 ((片手or両手10本に手指消毒、ファイリング、ケア、赤ボリでカラーリングアート)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)	
【履修に当たっての心構え・留意点】			
●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。			

講義シラバス

科目名	エステティックテクニックⅠ	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生			
講師名	藤村麗 山下千比呂	講師 プロフィール	藤村：札幌ベルエポック美容専門学校卒業。CIDESCO国際ライセンス、AJESTHE認定講師、AEA上級エ認定ステーションなどの資格を保持。大手エステサロンや脱毛サロンなどで勤務。現在は、専門学校でエステティックの授業を担当させて頂きながら個人サロンを経営。 山下：札幌ベルエポック美容専門学校卒業。エステシャンとして勤務後、整体サロンでセラピストとして勤務。11年目で独立開業し現在整体、オイルマッサージ、シルク系脱毛のお店を運営中。							
【授業を通じての到達目標】										
ボディエステティックの基礎理論とコンサルテーションの記入方法を理解し、安全で効果的なオイルマッサージの実践ができるようになる。エステシャンとしての適切な所作や気配りを体現できるようになる。										
【学習内容】										
ボディエステの基本知識、手技、動作などの実技授業(マッサージ、パックなどの一連の流れ)										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
新エステティック学 技術編Ⅰ オートセリュールボディオイル 配布済みのプリント、ファイル ※持ち物一覧の記載の物一式										
日時	授業計画				日時	授業計画				
① 2組(4/14) 1組(4/16)	【到達目標】授業がスムーズに受ける準備とコンサルテーションができるようになる				⑨ 2組(6/16) 1組(6/18)	【到達目標】下肢前面のトリートメントができるようになる				
	・オリエンテーション シラバス、スケジュール、持ち物の確認 ボディ用の身だしなみ、ワゴンとベッドセッティング コンサルテーション					座学・角質除去とパックの目的効果種類② 実技・下肢前面のマッサージ(全工程)、角質除去、パック コンサルテーションシート作成 小テスト8 5点 実技(下肢前面マッサージ全工程)				
② 2組(4/21) 1組(4/23)	【到達目標】ボディエステの目的効果を理解し、コンサルテーションができるようになる				⑩ 2組(6/23) 1組(6/25)	【到達目標】上肢のマッサージができるようになる				
	座学・ボディエステの目的効果 実技・下肢後面のマッサージ(ふくらはぎのバイプレーションまで) コンサルテーションシート作成 小テスト1 3点 実技(身だしなみ、ベッド、ワゴンセッティング、、、美しさ・しわ・不備)					実技・上肢のマッサージ(全工程) コンサルテーションシート作成 小テスト9 3点 筆記(角質除去とパックの成分目的効果種類②)				
③ 2組(4/28) 1組(4/30)	【到達目標】手技の目的効果を理解し、下肢後面のマッサージができるようになる				⑪ 2組(6/30) 1組(7/2)	【到達目標】上肢のトリートメントができるようになる				
	座学・手技の目的効果 実技・下肢後面のマッサージ(前回の復習～最後まで) コンサルテーションシート作成 小テスト2 3点 筆記(ボディエステの目的効果)					実技・上肢のマッサージ(全工程)、角質除去、パック コンサルテーションシート作成 小テスト10 3点 (コンサルテーションシート)				
④ 2組(5/12) 1組(5/14)	【到達目標】下肢後面のマッサージができるようになる				⑫ 2組(7/7) 1組(7/9)	【到達目標】モデルに合ったトリートメントができるようになる				
	実技・下肢後面のマッサージ(全工程) コンサルテーションシート作成 小テスト3 3点 筆記(手技の目的効果)					実技・下肢後面のマッサージ(全工程)、角質除去、パック コンサルテーションシート作成 ※コンサルテーションを行いモデルに合った商材を選んでトリートメントを行う 小テスト11 3点 (コンサルテーションシート)				
⑤ 2組(5/19) 1組(5/21)	【到達目標】下肢後面のトリートメントができるようになる				⑬ 2組(7/14) 1組(7/16)	【到達目標】モデルに合ったトリートメントができるようになる				
	座学・角質除去とパックの目的効果種類① 実技・下肢後面のマッサージ(全工程)、角質除去、パック コンサルテーションシート作成 小テスト4 5点 実技(下肢後面マッサージ全工程)					実技・下肢後面のマッサージ(全工程)、角質除去、パック コンサルテーションシート作成 ※コンサルテーションを行いモデルに合った商材を選んでトリートメントを行う 小テスト12 3点 (コンサルテーションシート)				
⑥ 2組(5/26) 1組(5/28)	【到達目標】下肢の筋肉を理解し、下肢前面のマッサージができるようになる				⑭ 2組(8/18) 1組(8/20)	【到達目標】モデルに合ったトリートメントができるようになる				
	座学・下肢の筋肉について 実技・下肢前面のマッサージ(追従性揉捻まで) コンサルテーションシート作成 小テスト5 3点 筆記(角質除去とパックの成分目的効果種類①)					実技・下肢後面のマッサージ(全工程)、角質除去、パック コンサルテーションシート作成 ※コンサルテーションを行いモデルに合った商材を選んでトリートメントを行う				
⑦ 2組(6/2) 1組(6/4)	【到達目標】下肢のリンパを理解し、下肢前面のマッサージができるようになる				⑮ 2組(8/25) 1組(8/27)	【定期試験】60				
	座学・下肢のリンパについて 実技・下肢前面のマッサージ(前回の復習～最後まで) コンサルテーションシート作成 小テスト6 3点 筆記(下肢の筋肉)					実技試験・50点 ボディトリートメント 筆記試験・10点 コンサルテーションシート				
⑧ 2組(6/9) 1組(6/11)	【到達目標】下肢前面のマッサージができるようになる				【成績評価の方法と基準】					
	実技・下肢前面のマッサージ(全工程) コンサルテーションシート作成 小テスト7 3点 筆記(下肢のリンパ)				●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】										

講義シラバス

科目名	スキンケアテクニク I	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	佐藤千尋 大槻亜由美 棚村弘恵	講師 プロフィール	<p>【佐藤千尋】短大卒業後、美容部員として約3年勤務。その後パーソナルトレーナーとしてインナービューティを学んだのち、エステティシヤンの道へ。現在は独立し、サロン経営、化粧品プロデュース等を行っている。Mrs.関西コレクション受賞歴あり。</p> <p>【大槻亜由美】短大卒業後、国産化粧品ブランドに入社。ビューティコンサルタントとして札幌市内百貨店4店舗で勤務。退職後、札幌市内専門学校で勤務。スキンケア、カウンセリングの授業を担当。今現在は有名化粧品ブランドのコールセンターでトレーナーとして勤務。スキンケアの楽しさを知り、沢山の知識を習得してもらうため尽力しております。</p> <p>【棚村弘恵】現在エステサロンを運営。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めてまいります。</p>						
【授業を通じての到達目標】									
肌の基礎知識・スキンケア商品の基礎について学び、肌タイプ・悩み別の商品紹介・フェイシャルマッサージが出来るようになる									
【学習内容】									
スキンケアアイテムの理解・大切さ。スキンケアセルフ実習。相モデルでのスキンケア～ベースメイク実習。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
使用教科書：日本化粧品検定2級・3級対策テキスト、メイクアップ基礎 BASIC MAKEUP 持ち物：コットン・ティッシュ・髪留め・タオル・ミラー・教材スキンケア（クレンジング化粧水・乳液）									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/15)	【到達目標】教材のスキンケア特徴を理解できるようになる 授業オリエンテーション・シラバス確認 教材のスキンケアアイテム紹介・ベーシックケアとスペシャルケアを理解できるようになる。				⑨ (6/17)	【到達目標】お悩みに合った美容液を選び、タッチアップ・ご紹介できるようになる 【美容液】美容液相モデル実習を行い感触や効果の違いを知る。美容液の使用方法を学ぶ。相モデルで美容液のタッチアップ法を習得する。（小テスト3点）			
② (4/22)	【到達目標】クレンジングを詳しく理解できるようになる 【クレンジング】クレンジングの種類、違い、正しいスキンケア法を理解する。セルフ実習を通して正しいクレンジングを行えるようになる。ブランドリサーチ（小テスト3点）				⑩ (6/24)	【到達目標】クリームを詳しく理解できるようになる 【クリーム・アイクリーム】クリームの効果・種類、役割、使用法を理解し、セルフ実習を行う。（小テスト3点）			
③ (4/29)	【到達目標】洗顔を詳しく理解できるようになる 【洗顔】正しい洗顔種・種類を理解する またどのような種類があるのか自身でリサーチを行い様々な化粧品ブランドを知る・セルフで実際に触れてみる。ブランドリサーチ（小テスト3点）				⑪ (7/1)	【到達目標】マスク・パックを詳しく理解できるようになる 【マスク・パック】マスク・パックの種類、違い、それぞれどのような効果があるのか自身でリサーチを行い理解し、セルフ実習を行う（小テスト3点）			
④ (5/13)	【到達目標】化粧水・乳液を詳しく理解できるようになる 【化粧水・乳液】化粧水・乳液の役割、効果、種類、正しい使用法を理解する。セルフ実習を行う。（小テスト3点）				⑫ (7/8)	【到達目標】カウンセリングシートを使用してカウンセリング～クロージングまでできるようになる カウンセリングシートを使用して相モデルでお悩みに合ったアイテム選びができるようになる。台本作り（小テスト3点）			
⑤ (5/20)	【到達目標】お悩みに合った化粧水・乳液を選び、タッチアップ・ご紹介できるようになる 【化粧水・乳液】化粧水・乳液の感触の違いを実感する。化粧水・乳液の使用方法を学ぶ。相モデルで化粧水・乳液のタッチアップ法を習得する。（小テスト3点）				⑬ (7/15)	【到達目標】クレンジング～乳液までタッチアップ、カウンセリング～クロージングができるようになる 定期テスト練習（相モデル）小テスト3点			
⑥ (5/27)	【到達目標】カウンセリングシートを使用できるようになる ベーシックケアのまとめ。ここまでの授業で行ってきたベーシックケアの授業を振り返りまとめを行う。 カウンセリングシートを使用して相モデルでお悩みにあったアイテム選びができるようになる。（小テスト4点）				⑭ (8/19)	【到達目標】クレンジング～乳液までタッチアップ、カウンセリング～クロージングができるようになる 定期テスト練習（相モデル）小テスト3点			
⑦ (6/3)	【到達目標】日焼け止めについて詳しく理解できるようになる 【日焼け止め】紫外線、SPF/PAIについて学ぶ。セルフ実習を行う（小テスト3点）				⑮ (8/26)	【定期試験】60 カウンセリング、クレンジング～乳液までのタッチアップ、クロージングを一通り行う。姿勢やお客様への言葉使い、立ち振る舞いなども意識しスムーズにマッサージを行えるかを評価基準とし試験を行う。			
⑧ (6/10)	【到達目標】美容液を詳しく理解できるようになる スペシャルケアを理解する。スペシャルケアの種類と役割を知る。美容液の効果・大切さ、種類、使用法を理解し、セルフ実習を行う。（小テスト3点）				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導									

講義シラバス

科目名	検定対策(美肌検定)	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	学年	1年	講師名	藤村麗				
講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業。CIDESCO国際ライセンス、AJESTHE認定講師、AEA上級工認定ステティシャンなどの資格を保持。大手エステサロンや脱毛サロンなどで勤務。現在は、専門学校でエステティックの授業を担当させて頂きながら個人サロンを経営。								
【授業を通じての到達目標】									
皮膚の基礎知識を学び、美肌検定の合格を目指す									
【学習内容】									
美肌を引き出す正しい知識を身につける。 美肌検定に合格し、AJESTHE美肌エキスパートのなる。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
美肌検定の教科書 手鏡					・過去の問題集				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① 4/17	【到達目標】 Chapter1 (肌の状態を理解する) ・Chapter1 美肌とは 1-1美肌に見せる6つの条件 1-2自分の美肌度をチェックしてみよう 1-3美肌維持に必要な4つのこと				⑨ 6/19	【到達目標】 Chapter6-22、6-23、6-24 (化粧品選び方を理解する) ・Chapter6 日々のお手入れに欠かせない化粧品のこと 6-22 美肌の第一歩、クレンジングと洗顔 6-23 美肌を育む、与えるスキンケア 6-24 意外と知らない、化粧品のキホンの使い方と選び方 小テスト⑤ 5点			
② 4/24	【到達目標】 Chapter2-4、2-5 (正しいスキンケア方法を理解する) ・Chapter2 正しい美肌ケアの基本の『キ』 2-4 美肌のケアの基本「落とす」「与える」「巡らせる」「守る」 2-5 美肌を保つ適切な運動 小テスト① 5点				⑩ 6/26	【到達目標】 Chapter6-25、6-26、6-27 (化粧品選び方を理解する) ・Chapter6 日々のお手入れに欠かせない化粧品のこと 6-25 スキンケア化粧品の原料とその役割を知る 6-26 自分の肌に合う化粧品を見つける 6-27 化粧品を定義する薬機法って？			
③ 5/1	【到達目標】 Chapter2-6、2-7、2-8 (食事と体の関係を理解する) ・Chapter2 正しい美肌ケアの基本の『キ』 2-6 美肌に効果的な食べ物の取り方を知る 2-7 エイジングを減速！抗酸化作用のある食べ物 2-8 積極的に摂りたい！話題の酵素を含む食べ物				⑪ 7/3	【到達目標】 Chapter7 (セルフケアでフェイシャルマッサージができるようになる) ・Chapter7 肌を巡らせるフェイシャルマッサージ 7-28 フェイシャルマッサージの効果って？ 7-29 美肌維持のカギをにぎる表情筋 7-30 美肌！フェイシャルマッサージ 小テスト⑥ 5点			
④ 5/15	【到達目標】 Chapter3-9、3-10、3-11 (皮膚の構造を理解する) ・Chapter3 皮膚の仕組みと動きを知ろう 3-9 美肌をつくる皮膚の構造と動きを学ぶ 3-10 肌タイプは4つに分けられる！ 3-11 美肌維持の要、表皮と真皮の機能 小テスト② 5点				⑫ 7/10	【到達目標】 Chapter8 (セルフケアでボディマッサージができるようになる) ・Chapter8 ボディのセルフケア 8-31 自分でできる簡単ボディマッサージ 8-32 カサカサボディの乾燥対策 8-33 年齢が出やすいハンド&ネイルのお手入れ			
⑤ 5/22	【到達目標】 Chapter3-12、3-13 (自分と他人のお手入れの違いを理解する) ・Chapter3 皮膚の仕組みと動きを知ろう 3-12 加齢による2つの見た目の変化 3-13 年代別お手入れ方法をチェック！ 小テスト③ 5点				⑬ 7/17	【到達目標】 合格点を取ることができるようになる 模擬テスト 小テスト⑦ 5点			
⑥ 5/29	【到達目標】 Chapter4 (ホルモンについて理解する) ・Chapter4 美肌とかかわりの深い4大ホルモン 4-14 細胞の再生修復を担う、若返りホルモンって？ 4-15 体内時計を調整する、幸せホルモンと睡眠ホルモン 4-16 女性の肌と切っても切れない、女性ホルモンのこと 4-17 生理周期に合わせてお手入れで美肌をコントロール				⑭ 8/21	【到達目標】 合格点を取ることができるようになる 模擬テスト 小テスト⑧ 5点			
⑦ 6/5	【到達目標】 Chapter5-18、5-19 (紫外線と肌について理解する) ・Chapter5 美肌を邪魔する4つの大敵 5-18 大敵 その① 体調不良 5-19 大敵 その② 活性酸素を発生させる紫外線とストレス 小テスト④ 5点				⑮ 8/28	【定期試験】60 美肌検定			
⑧ 6/12	【到達目標】 Chapter5-20、5-21 (季節ごとの肌状態の変化を理解する) ・Chapter5 美肌を邪魔する4つの大敵 5-20 大敵 その③ 女性ホルモンの低下 5-21 大敵 その④ 温度と湿度の変化				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	コスメエチュード	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	木村早紀 石塚絢	講師 プロフィール	木村:2013年札幌ベルエポック美容専門学校トータルビューティ科ビューティアドバイザーコース卒業。在学中、札幌コレクションフィッティングアシスタントやベルエポックコンテスト本戦出場経験有り。現在、フェイシャルエステサロン勤務フェイシャルエステの他にメイクアップの提供を担当。社内で行われたメイクアップコンテストにて新人スタッフの部、1位。翌年のコンテストでは総合2位の実績。 石塚:美容部員として長年にわたり現場経験を積み、多くのお客様へのメイク提案を担当。現在も外部にてメイクアップ活動を行い、トレンドと実践を融合した指導を行っている。						

【授業を通じての到達目標】

メイク製品の種類や系統について詳しく学び、基本的なコスメの知識を身につける。
それぞれの種類の違いを説明出来るようになる。

【学習内容】

様々な種類の化粧品メーカーの製品を使用しコスメの知識を身につけ自分への取り入れ方を学び、種類の違いを説明できるようになる。

【使用教科書・教材・参考図書】

教材メイク道具一式、タオル、鏡、筆記用具、自分の化粧品

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
①(4/17)	【到達目標】この授業の目的と内容確認 オリエンテーション、セルフメイク(1点)	⑨(6/19)	【到達目標】自分の顔の強みを理解し、長所を活かしたメイクを仕上げる 自分の強みを活かしたメイク(3点)
②(4/24)	【到達目標】肌悩みに合わせてファンデーションを選ぶようになる ファンデーションの種類と特徴を学ぶ。(3点)	⑩(6/26)	【到達目標】国産コスメの特徴や種類を理解する 国産コスメについて(3点)
③(5/1)	【到達目標】色やテクスチャーを知り肌悩みに合わせたベースメイクができるようになる コンシーラーの種類と特徴を学ぶ。(3点)	⑪(7/3)	【到達目標】外資コスメの特徴や種類を理解する 外資コスメについて(3点)
④(4/15)	【到達目標】自分の顔型に合った眉デザインができるようになる アイブロウ、眉の役割と顔印象への影響を理解する。(3点)	⑫(7/10)	【到達目標】韓国コスメの特徴やトレンドを理解する 韓国コスメについて(3点)
⑤(5/22)	【到達目標】アイシャドウの基本とグラデーションの作り方を理解する アイメイクの基本を学ぶ。(3点)	⑬(7/17)	【到達目標】色々なブランドコスメを使いこなしてセルフメイクを完成させる セルフメイク実践(3点)
⑥(5/29)	【到達目標】製品の種類や質感を理解する ハイライト、ローライト、顔立ちや骨格に合わせた入れる位置を学ぶ。(3点)	⑭(8/21)	【到達目標】定期テスト対策、準備 定期テスト対策(3点)
⑦(6/5)	【到達目標】顔立ちや全体のバランスに合わせた色選びと基本的な入れ方を理解する チーク、リップの種類や系統について学ぶ。(3点)	⑮(8/28)	【定期試験】60 定期テスト
⑧(6/12)	【到達目標】職種に合わせたメイクや身だしなみの違いを理解する 職種別メイク(3点)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】